

清流通信「四万十川物語」第27章 (H11.7.10)

送信者：高知県四万十川対策室

tel(088)-823-9795 fax(088)-823-9296 E-mail s14102@ken.pref.kochi.jp

高知に新しい“祭”誕生

～「よさこいエコ祭」に来てネ！～

高知で祭といえば「よさこい祭」。若者を中心にあふれんばかりのこの祭は、今や坂本龍馬、四万十川と並んで高知の三大ブランドの1つ。今年は46回目を迎え、全国大会を開くなどパワーアップします。

これに負けじと誕生したのが「よさこいエコ祭り」。よさこいのパワーを引き継ぎ、環境立県高知から全国へ、世界へ広がることを願ってこの夏ベールを脱ぎます。

キャッチフレーズは「一人ひとりの環境フェア」。この祭の特徴はNPOの方々を中心として行政がバックアップする手法で、資金もゼロからの出発です。まさに参加者自らが企画、行動してみんなで一緒に考える環境イベントといえるでしょう。

開催期間中の7月25日は「四万十川の日」で、県内外から全国へ四万十川を発信する日。宝酒造㈱にも協賛をいただき当室からも祭りに出展します。多くの方の参加をお待ちしています。



よさこいエコ祭りの主な行事

①主催 よさこいエコ祭り実行委員会 ***入場無料**

②日時 平成11年7月24日(土)～25日(日)
午前10時～午後5時(25日は午後4時まで)

③場所 高知市布師田「高知ちばさんセンター」

④プログラム(予定)

☆7月24日(土)

●ロン・イズミタ氏(ラオ*カア建築家)による基調講演(午前11時～)

●橋本大二郎・高知県知事、渡和由・筑波大学講師
他によるパネルディスカッション(午後1時～)

☆7月25日(日)

●環境問題講演会マラソン

テーマ：「エコドライブについて」、「縄文文明とエコロジー」、「新しい省エネルギー」等

⑤その他 多くの出展の他、四万十川源流大野見村の「鮎寿司」販売、環境クイズ、ガーデニング教室等開催。

⑥事務局：㈱ユーエスケ(担当：岡添)

TEL 088-883-6788 FAX 088-883-9710

《足で稼いだ四万十川の記録が出版されました。》

『四万十川の今昔とあすへの展望』 小松千秋 著(文芸社発行:1,300円)

中村市在住の小松千秋氏が、四万十川の現状を見て「何とか手を打たなければならない」と考え、往事の四万十川の記憶を書き残すことで、四万十川清流保全活動の一助にしたいという思いから執筆。出版に際して、小松氏から「四万十川の清流保全対策に役立ててください。」との思いから、高知県に30冊、流域各市町村へ100冊の著書の寄贈と、四万十川ファンに浄財をいただきました。(各書店で販売中。当室でもお世話します。)

次章(7月25日発信)は、特別章「四万十2020」を予定。